

【I】北海道関係

*太字は今年に入ってから演目

- [1]函館 (1)『赤い靴伝説』(2)『東家夢助伝[一]』
- (3)『阿部綜合印刷株式会社創立の顛末』(4)『石川啄木伝(一)』
- (5)『今井市右衛門伝』(6)『岩船ヤス伝』(7)『梅津福次郎伝(一)～(三)』
- (8)『榎本武揚伝』(9)『神山町開拓小史』
- (10)『蛾眉野開拓小史(一)～(三)』(11)『久慈次郎伝(一)～(三)』
- (12)『グロード神父伝(一)～(四)』(13)『戦争とキリスト教～函館編～』
- (14)『相馬哲平伝』(15)『高田屋嘉兵衛伝(一)～(三)』
- (16)『戸井高校設立の顛末』(17)『戸井高校無線通信科設立の顛末』
- (18)『楳法華物語』(19)『中島三郎助伝』
- (20) (田辺南鶴原作「十二の証人」より)『新島襄の函館出港』
- (21)『函館朝市物語』(22)『函館イカ物語』(23)『函館と丸井今井(1)(2)』
- (24)『函館市電の軌跡(一)～(三)』(25)『函館大経伝[一]～[七]』
- (26)『函館北斗ライオンズ・クラブ50年の歩み』(27)『箱館義士伝』
- (28)『函館の歴史6分バージョン』(29)『土方桜』(30)『平田文右衛門伝』
- (31)『平塚時蔵と常次郎』(32)『ペリー来航余話』
- (33)『北海道中小企業家同友会函館支部の軌跡(一)～(三)』
- (34)『棒二森屋伝』(35)『堀川乗経伝』(36)『益田喜頓伝(一)～(四)』
- (37)『湯の川温泉の由来』(38)『湯の川小学校設立の顛末』
- (39)『リコスタイル20年』(40)『渡邊熊四郎伝(一)～(七)/番外編』

- [2]北斗 ①『斎藤三平伝』 ②『島崎冬子伝』 ③『中川五郎治伝』

- ④『男爵いもの由来～川田龍吉伝～』

- [3]森 ①『葛原猪平伝』

- [4]八雲 ①『辨開風次郎伝』

- [5]今金 ①『荻野吟子伝』

- [6]乙部 ①『乙部開拓小史(一)(二)』 ②『乙部農業小史』 ③『乙部林業小史』

- ④『乙部豊浜山津波の顛末』 ⑤『官軍乙部に上陸す』

- [7]厚沢部 ①『館城風雲急を告ぐ』 ②『厚沢部開拓と合石神楽』

- [8]蘭越 ①『スキーと昆布温泉郷』

- [9]木古内 ①『咸臨丸の最期』

- [10]福島 ①『横綱千代の山伝(一)～(三)』 ②『伊能忠敬蝦夷地上陸』

- ③『青函トンネルのできるまで(一)(二)』④『横綱千代の富士伝(一)～(六)』

- ⑤『中島正一伝』

- [11]松前 ①『金子鷗亭伝』

- [12]知内 ①『山本鉄弥の野球(二)』

- [13]鹿部 ①『鹿部復興物語～駒ヶ岳の噴火～』 ②『山本鉄弥の野球(一)』

- [14]豊浦 ①『内藤大助対亀田大毅』

- [15]黒松内①『講談版 北のヤシの木』

- [16]様似 ①『志を持つ男～伊能忠敬伝～』

- [17]栗山 ①『栗山の泣く木伝説』 ②『小林酒造小史』 ③『六価の六花』

- ④『(栗山英樹原作) 栗の樹ファームのできるまで』

- [18]室蘭 ①『室蘭清水丘高校設立の顛末』 ②『クリフジと前田長吉』

- [19]札幌 ①『ウイリアム・クラーク伝(一)(二)』 ②『廣井勇伝(一)(二)』

- [20]小樽 ①『(三浦綾子原作) 母』

- [21]旭川 ①『(三浦綾子原作) 氷点』 ②『(三浦綾子原作) 道ありき』

- [22]和寒 ①『(三浦綾子原作) 塩狩峠』

- [23]釧路 ①『原胤昭伝』 ②『石川啄木伝[二]』

- [24]網走 ①『流氷の子どもたち』

- [25]浜中 ①『霧多布伝説～イメカノとコントロールカ～』

- [26]遠軽 ①『留岡幸助伝』

- [27]北見 ①『ピアソン夫妻の夢』

- [28]その他 ①『(小林多喜二原作) 蟹工船』ほか

【II】北海道以外の作品

- ①『青木昆陽伝』 ②『安積良斎伝』 ③『イエス・キリストの降誕』 ④『太田道灌の初恋～石神井公園物語～』

- ⑤『危険運転致死傷罪設定の顛末』 ⑥『憲法成立の顛末』

- ⑦『吉縁の里～杉田玄白と前野良沢～』 ⑧『国土防災技術株式会社設立の顛末(一)(二)』

- ⑨『五代目柳家小さん伝(一)(二)』 ⑩『言霊～大伴家持の少年時代～』 ⑪『聖

- バルタインデーの由来』 ⑫『高岡高校の三賢人』 ⑬『竹嶋マキエ一代記』 ⑭『坪内

- 逍遙伝(一)(二)』 ⑮『新美南吉伝』 ⑯『林忠正伝』 ⑰『福沢諭吉と大隈重信』 ⑱『亀

- 田鵬斎伝』 ⑲『人見絹枝伝』 ⑳『高倉健の少年時代』 ㉑『田中正造伝(一)～(三)』

- ㉒『路面電車の軌跡』ほか

【III】古典講談

- 『赤穂義士伝』『徳川天一坊』『和田平助』『正直俵夫』『春重出世富札』

- 『熊沢蕃山廓のご意見』『笹野名槍伝』『雁風呂由来』『村越茂助』『西遊記』

【略歴】 本名 荒井 到 (あらい いたる)

1960(昭和35)年3月24日秋田生まれ。学生時代は東京、卒業後北海道へ。室蘭・美幌・函館・釧路の高校で教員を勤めた後、定年前に退職(悪い事をしたわけではない)。2002年神田愛山主宰講談作家教室修了。2003年初高座。

〒041-0841 北海道函館市日吉町4-9-31 TEL・fax 0138-32-7781

携帯 080-3266-8044



(函館市青年センターでの高座より)